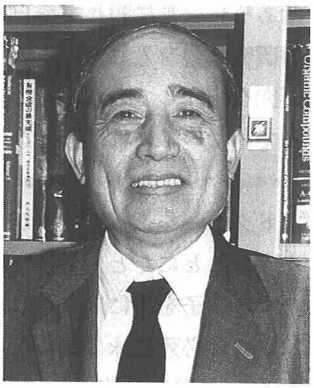
《受賞関係》

向山光昭先生の文化功労者を祝して

奈良坂　紘　一



このたび、本学名誉教授，向山光昭先生が文化功労者として顕彰されました。心よりお祝い申し上げます。

向山先生は昭和23年東京工業大学卒業後，学習院大学講師，助教授を経て，東京工業大学助教授となり，38年に教授に昇任されました。昭和48年東京大学理学部化学科に転任され，62年停年退官後，東京理科大学理学部応用化学科教授となられ，現在も研究教育に活躍しておられます。

先生の研究は，新しい有機合成の方法の開拓に関するものであります。当時世界的に未開拓であった有機合成手法の開拓研究の重要性にいち早く着目し，広範囲にわたる研究を展開し，我国の有機合成化学を世界のトップレベルに引き上げたのみならず，世界の有機合成化学のリーダーとして活躍しておられます。先生は“The Most Intuitive Organic Chemist”としばしば呼ばれますが，直感力に溢れた独創性豊かなお仕事は国際的に高く評価されております。

向山先生は，常に実験の中から研究のヒントを拾わせるように心がけておられ，学生とのディスカッションに，精力的に研究室内を駆け回っている姿には，誰もが感銘を受けております。今も「若い者に，未だ負けるわけにはいかない。」と以前に劣らぬペースで研究に打ち込んでおられます。向山先生には，健康にご留意の上，これを機に尚一層のご活躍をお祈りし，我々後進のご指導を更にお願い申し上げる次第でございます。

